

きらめき5つの心
みんなで笑顔、感謝の気持ちを伝える
「とまってくれてありがとう運動」をしよう！



「とまってくれてありがとう運動」とは、
みんなが安全に横断歩道を渡ることができるように、運転手さんが、
止まって待ってくれたら、**ありがとうの感謝の気持ち**を伝える活動です。

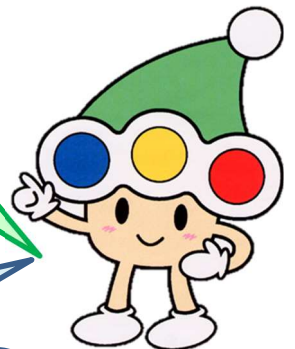
つまり、
いつもの安全な横断歩道の渡り方 **プラス** 「ありがとう（笑顔でお礼）」



プラス



みんなが笑顔で「ありがとう」を伝えることで、
運転手さんもうれしい気持ちになり、ますます安全に
運転しようと思うんだって。



シグナルちゃん

人から感謝されたり、優しくされたら、何かお返ししてあげたくな
る気持ちってあるよね。
ありがとうを伝える行動が、運転手さんの気持ちを変え、やがては
この地域の交通安全の輪を拡げることにつながるってわけだね。

やってみよう！「とまってくれてありがとう運動」^{うんどう}

① ^{おうだんほ どう まえ と}横断歩道の前でしっかり止まろう

とまる！



② ^て手をあげて、^{みぎ み}右を見て、^{ひだり み}左を見て、もう一度右を見て、^{い ち ど み き み}車が来てい ^{たし}ないか確かめよう



^{しんごう}信号がある^{おうだんほ どう}横断歩道では、^{しんごう}信号をきちんと
^{かくにん}確認し、^{たと}例えば^{あおしんごう}青信号でも、^{さゆう}左右の^{あんぜん}安全を確認
^{わた}してから渡ろうね。

みる！まつ！

③ ^{くるま き}車が来て、^{じぶん み}自分を見つけて止まってくれたら、^{うんてんしゅ}運転手さんとアイコン タクト（^め目と^め目を^あ合わせる）をし、^{ペコリ}とおじぎをして「**とまって くれてありがとう**」の^{かんしゃ}感謝の^{きもち}気持ちを^{つた}伝えよう！

そして^{はんたいがわ}反対側から^{くるま き}車が来ていないか
^{かくにん}確認しよう

^{おうだん}横断する^{ちよくぜん}直前で^{くるま み}車が見
えたら、^{いそ}急いで^{わた}渡らず^{きづ}気付
いてくれるまで^ま待つよう

あいがとう！

ありがとう！



発行：豊田市・豊田市交通安全市民会議

野見小の登下校とまってくれてありがとうルール

列の一番後ろの班長さんが、代表で ありがとうを伝えよう。

全員でやると、横断歩道で 交通渋滞を招き、かえって危険です。